

正智深谷高等学校特別コラム

# Mind Charging

Since 2020

第274回

ソフィア・ローレン

の名言

発行：入試広報室

発行日：令和3年10月4日

編集委員：入試広報室 鈴木



今回の言葉

If you haven't cried, your eyes  
can't be beautiful.

もし泣いたことがないのなら、

あなたの目が美しいはずがないわ。

ソフィア・ローレンは、イタリア出身の女優。本名はソフィア・ヴィラーニ・シコローネ。イタリアのみならずヨーロッパを代表する映画女優の一人で、1960年代には多くの映画賞を獲得し、現在も活躍中である。代表作に『ふたりの女』『あゝ結婚』『特別な一日』など。

## Column

今回の言葉は涙によって目は美しくなるということだと思いますが、涙で潤って輝く目が美しいことと、涙で汚れが流され、本来の美しさを取り戻したという2つの理由が考えられます。今回の言葉は、イタリア人からイメージされるオシャレ度もさることながら、その人がこれまで歩んできた苦労や苦悩、そんな経験をしてきたことで得た強さを称えるような“愛情”を大きく感じ、改めて人の豊かな表現力に驚かされました。そして、人が持つ“感情”や、人生そのものの複雑さを改めて感じます。

みなさんもこれまでに何度か涙を流したことがあると思います。それはどのような時で、どのような理由ですか？例えば幼い子供が泣いているシーンは、転んだ時や思い通りにいかない時が多いイメージがあります。何度かそのシーンに遭遇した時に毎回感じるのですが、泣く理由は転んだ痛みなのか、転んだことに驚いたからなのか、思い通りにいかないわがままなのか、わがままな要求ではないということを伝えきれない歯痒さなのか…。私自身の当時は思い返しても、泣いた記憶はあっても理由までは思い出せませんでした。高校生となったみなさんは当時から様々な挑戦と経験を経て心身ともに別人のように成長しているはずですが、しかし、今でも涙を流す瞬間は突然訪れます。今後も何度となくその瞬間は訪れることでしょう。その度にみなさんの目は潤いに満ちて輝きを増します。汚れが流されて本来の美しさを取り戻します。また、革製品と同じように使い込めば使い込んだだけ『味』という美しさを放ち、経験を重ねていくことによって味のある美しさを手に入れるはずですが。

人の感情は『喜怒哀楽』と表現されることがありますが、その全てにおいてまさに『感極まった』時に涙は流れるのだと思います。そういう意味では涙というものは、“人が全力を発揮しているひとつの証”なのかもしれません。自分の経験や歴史が自分の目の美しさによって人に伝えられるのなら本当に素敵なことですね。